

# センターからのお願い

## 災害・警報発令時は！

地震・暴風・雷・竜巻などの警報が発令された場合、変更ができるのであれば、会員双方で相談のうえ、活動のキャンセル、活動時間の変更等を行ってください。補償保険の対象外となる場合もありますので、警報発令中など災害発生の危険度が高まっている時間をさける工夫をお願いします。

警報は出ていないけれど、援助会員さんが「援助するのは難しいかも…」と思ったら、活動を断ることができます。

- ☆ご自身とお子さんの安全を最優先に考えて行動しましょう
- ☆活動中は連絡が取り合えるようにしておきましょう



## ～活動にあたって～

依頼会員さんは活動を依頼される前にお子さんの健康状態を確認し、発熱や咳など体調がすぐれない時は、活動を控えましょう。

感染拡大防止として、活動中はマスクを着用し、預かりの際には室内の換気をしましょう。帰宅後は手洗い・うがい・アルコール消毒をするなど、感染予防にご協力ください。



## ★事前打ち合わせ用紙を見直しました★

依頼会員さんが記入して、事前打ち合わせ時に援助会員さんにお渡ししている用紙を改訂しました！基本的な内容は変わりませんが、新たに「食事代・交通費」や「災害時の避難場所」など、事前打ち合わせ時に双方で確認頂きたい項目を追加しています♪これを機会に避難場所の確認や災害時どうするかなど、ご確認ください

おしらせ

※詳しくは同封の「事前打ち合わせ用紙」をご確認ください  
※市のHPにも掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用ください

## 活動依頼報告をお願いします

援助会員さんに活動を受けて頂いたら、必ずセンターにも連絡してください  
ご連絡のない活動については、保険が適用されません。また、定期的に依頼されている方は毎月ご連絡ください

## 13歳以上は自動退会となります。

末子が3月に小学校を卒業される依頼会員さんは、令和4(2022)年3月末日付で退会処理を行います。

今後は、「援助会員」への登録変更をご検討ください。



## 依頼会員さんへ

LINE公式アカウント  
必ずご登録ください！

◇登録内容の変更がありましたら、センターへご連絡ください

- ・住所、電話番号が変わった
- ・お子さんが入園、入学した
- ・依頼するお子さんが増えた
- ・活動の依頼終了、内容・時間の変更など

## 両方会員・援助会員さんへ 活動報告書について

★活動報告書の提出は、翌月5日までにセンターまで提出してください  
特に3月分については、年間集計のため、4月5日(火)〆切にご協力ください。



## 活動件数 (2021年4月～2021年10月)

### 活動内容トップ5

1. 保育所・幼稚園終了後の迎えと預かり	236件
2. こどもの習い事の送り	229件
3. 保育所・幼稚園の迎え	176件
4. 放課後児童クラブの迎えと預かり	57件
5. 保護者の就労の場合の預かり(在宅・求職含む)	48件
<b>総活動件数</b>	<b>746件</b>

ご意見・ご質問・投稿などお待ちしております  
(受託：社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会)  
とよなかファミリー・サポート・センター

〒560-0023 豊中市岡上の町2-1-15  
豊中市すこやかプラザ2階  
電話：06-6841-9383  
FAX：06-6841-2388

メール：toyonakafsc@toyonaka-shakyo.or.jp  
ホームページ：http://www.toyonaka-shakyo.or.jp



# とよなかファミリー・サポート・センター会報

第48号

令和4年(2022年)1月発行



2022年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、日常生活は通常に戻りつつも、実家や親族のサポートを受けにくいご家庭が増えるなか、会員の皆様のご理解と温かいご協力に触れ、改めて「感謝」を感じる一年でした。今年度もこれまで以上に新型コロナウイルス感染の予防に配慮しながら、安心・安全な活動と会員の交流を含めた行事を開催できるように、センター職員一同頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。



## 援助会員さん・両方会員さん 大募集!!

とよなかファミリー・サポートセンターでは、『子どもが好きで、地域活動に関心を持っておられる方』など援助会員さんを募集しています。

また、依頼会員さんで、援助活動に興味のある方、ご自身のお子さんは成長し今後は地域のために活動したいという方は、この機会に両方会員または援助会員への変更をお願いいたします。

会員数	
依頼会員	1,036人
援助会員	315人
両方会員	88人
合計	1,439人

(2011年12月末日)

10年で・・・

依頼会員に比べて  
援助会員が少ないニヤ

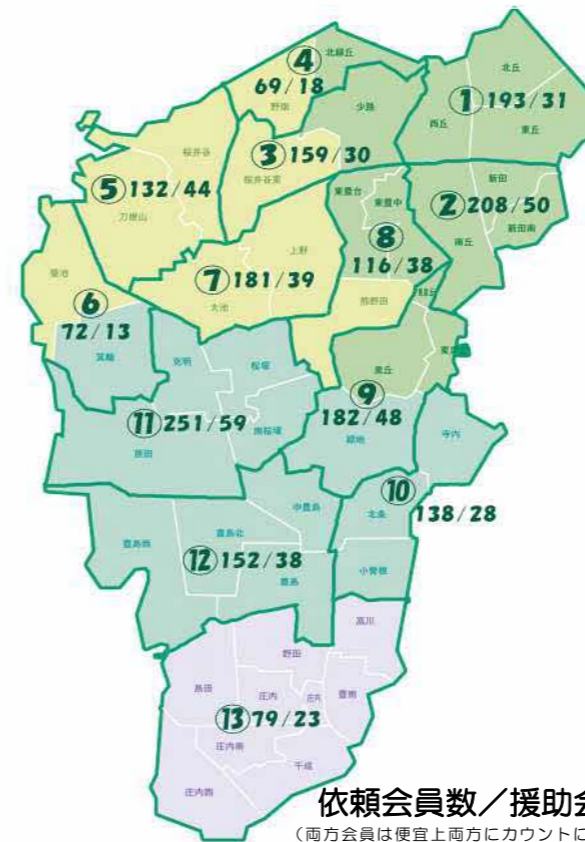
会員数	
依頼会員	1,848人
援助会員	356人
両方会員	133人
合計	2,317人

(2021年12月末日)

依頼会員は10年間で800人以上増加しているのね



## 【依頼会員・援助会員地区別登録状況】



時期や内容、地域によっては、援助会員さんが少なく、ご紹介までにお時間を頂いている状況です(特に、桜井谷・千里・上新田地域)

- ①北丘・東丘・西丘
- ②南丘・新田・新田南
- ③少路・桜井谷東
- ④北緑丘・野畑
- ⑤桜井谷・刀根山
- ⑥蛭池・箕輪
- ⑦上野・大池
- ⑧東豊台・東豊中・熊野田
- ⑨泉丘・東泉丘・緑地
- ⑩寺内・北条・小曾根
- ⑪桜塚・南桜塚
- ⑫豊島・豊島北・豊島西・中豊島
- ⑬高川・千成・島田・庄内・庄内西・庄内南・野田・豊南

援助会員になってくださる方を対象に“てびき説明会”を行っています。依頼会員から両方・援助会員への変更を希望される方はご参加ください

日時：令和4年(2022年)2月10日(木)  
10:00～12:00  
場所：豊中市すこやかプラザ  
定員：20名(予約優先着順)  
申込み：TEL 06-6841-9383

依頼会員数/援助会員数  
(両方会員は便宜上両方にカウントにしています)



# 講習会のご報告!

## 子どもの遊び

### 『遊びや絵本はその子らしさの土台作り』

～子どもの育ちを豊かに支援するためには～

講師：保育士 杉本 節子さん  
10/20 (水) 13:30～15:30 参加者：18名

前半は講師の経験をもとに、子どものあるがままを受け入れることの大切さを学び、後半は「静」と「動」の遊びを具体的に紹介いただき、皆で体験!! 笑顔あふれる楽しい講習会となりました。



#### 参加者の声

「分かりやすく楽しかった。『子ども目線』に立つことの大切さを学べて良かった」「子どもの育ちを豊かにしていく心の置きどころと、具体的な方法を教えていただき、明日から心がけを新たにしたいと思えた」「いつも見過ごしている子どもの遊びが、子どもにとってとても価値のあるものだ気付いた」

## 心の発達とその問題

### 『子どもの発達によりそった支援について考える』

講師：豊中市こども相談課 臨床心理士 福森 眞佐夫さん  
11/5 (金) 10:00～12:00 参加者：19名



子どもは誰もが、様々な人との「関わり」を持っており、親もある意味、専門的な関わりと考えられること。ファミサポも含め、子を取り巻くすべての人や機関がそれぞれの専門性を持っており「自信を持って関わっていただきたい」との話がありました。特に「発達障害」は多くの視点や、関わり方を必要としており、その特徴や対応の方法、早期発見の重要性など、講師の経験を織り交ぜながら資料に基づいた講義を聞き、学びを深めました。



#### 参加者の声

「ファミサポの必要性を“専門性”と位置付けられて、改めてサポートの大切さに気付いた」「発達障害についていろいろと知ることができ、勉強になった」「子どもの特性に応じた働きかけをする等、対応がよく分かった。資料を読み返し、理解を深めたいと思う」

## 安全と事故

### 『乳幼児のための予防救急』



講師：豊中市消防局 小山さん 柴田さん  
9/30 (月) 13:00～15:00 参加者：18名

KYKトレーニング(危険予知訓練)として、家の中の危険な場所はどこか、イラストを見ながら質問形式で学びました。また、赤ちゃん人形を使って背部殴打法や心肺蘇生の実技を行い、AEDの使い方などについて理解を深めました。



#### 参加者の声

「とても分かりやすく、事故などへの不安が少なくなった」「具体的に分かりやすく応急処置法を学べた」「子どもの事故が起こりやすい場所や物を再確認することができ、子どもを預かる上で注意する点を学べた」「今回しっかり学び直すことができてよかった。忘れてしまうので、また定期的に受けたいと思う」

## 小児看護の基礎知識・子どもの遊び・交流会

### 『身体の発育・子どもの様子と観察のポイント』

講師：豊中市子育て支援センターほっぺ 看護師 仲上 美智子さん  
地域支援保育士 中井 珠美さん

12/10 (金) 13:30～15:30 参加者：19名

今回はテーマごとに二部制にて実施しました。第一部の小児看護の基礎知識では、こどもの月齢に沿った発育の特徴と病気やケガなど注意すべき点や関わり方のポイントを教えていただきました。

第二部のこどもの遊びでは、参加者みんなで手遊び・ふれあい遊びをし、牛乳パックで、カエル・へびなど作成して楽しく盛り上がりました。家庭内にあるもので作れるおもちゃの作り方と注意点など、一緒に遊ぶ際の工夫を学びました。



#### 参加者の声

「色々な遊びを知れてよかった。活動の時にぜひやってみたい。楽しかった!」「手作りおもちゃの紹介、参考になった」「あそびのバリエーションが知れてよかった」「とても参考になった。手作りおもちゃで早速、遊んでみようと思う」「交流時間があり、楽しかった」

#### 参加者の声

「看護が『手でさわって、見て護る』という言葉が心に残った」「基礎的な内容だが、改めて子どもの発達を考えることができた。視野体験メガネが良かった」「活動するときの参考になってよかった」「誤飲について認識が浅かったので、留意できてよかった」

交流会では、公式LINEの活用状況や利用について、どのような思いをお持ちか、不安な点などお話されていました。

